

協同組合ナガノ駅前センター

如是姫だより

146号

令和8年4月1日発行

発行
協同組合ナガノ駅前センター
長野市大字南長野南石堂町1283
TEL 026(226)6569
http://www.naganoekimae.com
発行責任者 北村 泰邦

寒い日が続いていましたが、春めいた温かい日も続き、いつもより早い桜の開花情報が飛び交うようになって、ようやく信州にも春が訪れる季節になりました。

平和のシンボルである冬季オリンピックが日本選手の活躍で終わり、これからパラリンピックがとうとうときに、アメリカとイスラエルによるイラン侵襲でまたまた世界が大きく変わろうとしています。衆議院選挙が終わり、これから物価高対策が示されようとしているときに、物価高に追い打ちをかけるホルムズ海峡の安全問題で石油価格の高騰、今後あらゆる物価も高騰することが予想されます。

昨秋にイオンモール須坂がオープンし、長野市内への影響はあまりないようですが、当商店会への影響はあまりないようです。昨年度は5年連続で行いました「末広町プレミアム商品券」は長野市内では一番早く10月から11月末まで行いましたが、お客様には勿論、各店舗の皆様にも閑散期にありがたいと大好評を得ました。今年度も、昨年同様10月から11月末までで計画しましたので、よろしくお願ひします。さらに当組合の最大のイベントであります「如是姫まつり」も10月10日に予定しております。昨年は多くの会員の皆様にお手伝い頂きましたが、今年度はさらに多くの会員の皆様にお手伝いいただき、当組合の団結力を示したいと思っております。皆様の絶大なご協力をお願い申し上げます。年度初にあたってのご挨拶に変えたいと思っております。今年度もよろしくお願ひいたします。



協同組合ナガノ駅前センター
理事長 中島 克文

令和8年度を迎えて

昨年3月より長野駅前交番の所長を務めております。平素は大変お世話になっておりますこと御礼申し上げます。

私は平成6年4月に長野県警察・警察官を拝命し、勤続30年になります。父親も警視庁の警察官で、たびたび飲んで帰ってくるのを見ていたので「警察官と言うのは楽な商売なのか？」と思いついて道に入りましたが、松代(長野県警察学校)で勉強、勉強の毎日でしたが大変なところへ来てしまったと思いましたが後の祭りでした。

これまでの警察官人生で一番長くいたのが捜査三課、窃盗犯や空き巣、いわゆる泥棒と対する部署にいました。令和7年の長野中央警察署管内の空き巣被害は14件、忍び込みは6件発生しています。

泥棒はまず目途をつけた地域や家を下見して家人がいるのいないを把握します。鍵がかかっていない扉があればそこから侵入しますし、施錠されていれば窓ガラスを割って侵入します。この窓の割り方にも「個性」が出るため同じ割り方の被害が連続すれば同一犯による犯行と推測されます。盗むものは現金が多いですが貴金属や骨とう品を盗んでいく事もあります。骨とう品をお持ちの方は品物の特徴が分かる写真を撮っておくと万が一の際に手配がしやすい



本日は特殊詐欺についても少しお話しさせていただきます。令和7年の長野中央警察署管内の特殊詐欺は認知件数が23件、被害額が1.1億円でした。20年程前の「オレオレ詐欺」に始まり架空請求や還付金、SNS、警察官を名乗る詐欺など手口が多岐にわたります。話がうますぎる場合は注意された方がよいと思っておりますし、おかしいと思った事があればお気軽にご相談いただければと思います。

その他には機動隊や機動捜査隊にいた事もあります。機動隊にいたころはオオウム真理教の本部捜索の際第6サティアンの警備をしておりました。また、機動捜査隊という部署にもおりました。この隊は普段は覆面パトカーでいくつもの警察署管内を警らして、事件や事故の一報があると現場に一番乗りして容疑者の検挙や追跡、捜査を行います。

ナガノ駅前センターミニ講演会 (2月)

特殊詐欺・空き巣等から財産を守る

実施日 令和8年2月4日(水)
講師 長野中央警察署
長野駅前交番所長 北村 寿彦氏



末広町トピックス

◎四町合同どんど焼き

開催日…令和8年1月11日(日)
会場…裾花川河川敷

毎年恒例の四町合同どんど焼き(参加町…岡田町・北石堂町・南石堂町・末広町)が1月11日に相生橋近くの裾花川河川敷で実施されました。

今年の幹事町は岡田町で午前8時30分頃より各町内のしめ飾りを集め、河川敷の会場の搬入、10時30分頃までには準備が完了しました。

その後、午後2時より四町の住民と各町区長・来賓のグレート無茶会、木村恵太市議が参加し、点火式を行い梅に点火されました。



◎末広町区長に 伊藤善啓氏が再任



3月6日開催された末広町臨時総会で役員改選が行われました。

区長には伊藤善啓氏、副区長に柏木久仁昭氏・田中嘉昭氏・塩沢均氏・北村泰邦氏、会計監事に両角一男氏・小井土文仁氏が再任されました。

任期は令和8年4月1日から令和10年3月31日までの2年間です。

2026年 千石稲荷初午祭



千石劇場北側にある千石稲荷初午祭が2月1日に開催された。

主催は千石稲荷奉賛会で善光寺口商店会、AC長野パルセイロ活性化委員会、AC長野パルセイロ、千曲川リバーフロントスポーツガーデンが運営に参加した。

同稲荷はAC長野パルセイロ必勝を祈願する「パルセイロ稲荷」の通称もある。毎年の初午祭の際にはパルセイロの必勝祈願も行われる。本年も必勝祈願の大ダルマを善光寺口商店会中島会長(ナガノ駅前センター理事長)からパルセイロ運営会社渋谷社長に贈呈した。

また当日はパルセイロサポーター約80名も初午祭り、必勝祈願に参列しチームの必勝を祈願した。

今年も善光寺口商店会、AC長野パルセイロ活性化委員会、長野パルセイロは商店会域内の誘客キャンペーンを予定している。



長野市長と末広町 ナガノ駅前センター懇談会

日時… 令和8年1月30日(金)
会場… ホテルメトロポリタン長野

長野市と末広町・ナガノ駅前センターの懇談会が1月30日に開催された。本年は、長野市から萩原市長、峯村経済産業振興部長、大日方都市整備部長、柴田観光文化部長、長野市と町区の仲介をいただいた寺沢さゆり市会議員、末広町・ナガノ駅前センターからは伊藤区長、中島理事長、柏木副理事長、三郷、塩沢均、増田、北村各理事、小林事務局長が参加した。



徒歩で善光寺御参拝者の方は少なくなり、GWや正月、お盆、行楽シーズンは、善光寺界隈はもとより長野市街地が交通渋滞となり、長野市のイメージダウンになっていきます。意外にもこれらの期間中は長野駅周辺の駐車場は空いており、長野市街地駐車場の均等利用促進になる他、お帰りは下り坂のため徒歩でも容易であり、長野市の再発見を見出しただけです。将来は、小布施と松代・ウスタジラムを結ぶ路線となり長野市と周辺市町村の観光産業に寄与できます。

路面電車は、駅や軌道の存在が認知しやすく、運行ルートの明示性やシンボル性が高く、市民のみならず市外からの来訪者も含め、誰もが安心して目的地に到達することができるわかりやすさがある。

一方、路面電車の新規路線の開設に当たっては、既存の鉄道路線やバス路線との競合、費用対効果、人口減少の中での安定的な需要確保、走行空間確保のための用地取得、運行主体となる組織の構成、事業の継続性など、多くの課題がある。

まずは、既存の公共交通機関の利便性を向上させる取り組みを行うとともに、自動運転バスなどの新たなモビリティの研究を進めてまいりますのでご理解ください。

如是姫像の台座を復元し顕彰
如是姫像は昭和11年長野駅が仏閣型駅舎に生まれ変わったのを機に、善光寺境内から長野駅前広場に移られ、昭和19年国策の金属供出により、台座だけが残されましたが、戦後昭和23年諸先輩のご努力により、2代目如是姫像が建立されました。

しかし、平成26年長野駅前広場の改修に伴い、如是姫像と一緒に写真を撮って欲しいとの思いから、台座から如是姫像を降し現在のお姿になっていると聞いていますが、如是姫像の設置状況から、並んでの撮影は無理だと思います。台座は昭和11年からの由緒あるものであり、現在如是姫像の後方の築山に置かれており意味を呈していません。一日も早く台座に戻すことにより、善光寺縁起の象徴としての如是姫が私達に優しく微笑み、見守っていただけのものでしょうか。

如是姫像は、平成27年3月の北陸新幹線金沢延伸に合わせ実施した「長野駅善光寺口駅前広場整備事業」で現在の位置に移設したものです。これは、長野駅善光寺口景観検討委員会の「台座を低くし、如是姫像を身近に感じられるデザインに」、「背後に低木と高木をV字形に配置し、像に視線を集中させる」といった意見や、市民意見募集の結果を踏まえて整備を行っています。

元の台座に戻した方が良いという意見があることは承知していますが、駅前広場は不特定多数の市民が利用する公共の空間であり、多様な意見を集約した結果、現在の形に整備したものであることから、広く公平な視点で多くの方々の意見を聞く必要があると考えています。

長野駅前に長野市のシンボルのモニュメントの設置

り長野」が存在しております。今回、貴団体が設立を目指す目的や概要などをお聞かせいただければと思います。

B-1再開発地区の区境(末広町と南石堂町)の長野市としての見解を伺いたい。
この開発について他にどのようなサポートをお考えか。

長野駅前B-1地区市街地再開発事業の施行区域は、末広町と南石堂町の2つの区にまたがっておりますが、事業後の建物敷地は一筆に統合されます。事業完了後の町の区割りについては、基本的に両区の話し合いにより決定していただくものと考えております。

市としては、事業の進捗状況や他地区における事例などの情報提供を行うとともに、再開発事業完了後のまちづくりを見据え、まちの魅力向上や賑わい創出に向けて地元の皆様と共にまちづくりの検討を行ってまいります。

なお、施行者に対しては、引き続き、早期の組合設立及び円滑な事業施行に向けて、必要な助言・指導を行ってまいります。

中心市街地に子育て・若者・高齢者の活動を支援する行政機関・学校・図書館・公園・多目的ホールなど文教・スポーツ関連機関を集中させ、連携する商業施設に開放し賑わいを取り戻す。その上で、民間の「街づくり」事業と連携して質の高く持続可能な商業空間を目指す。

長野市を訪れたお客様に対し、善光寺の門前町であるイメージを抱いていただくため、長野駅舎に大庇が設置されましたが、善光寺の表参道の入り口としてのイメージは弱く、過去に歓迎アーチがありましたが、長野市の施策で撤去され、平成15年に地元住民が設置した長野市に移管された石灯籠がありますが、目立ちません。金沢駅前には太鼓門をイメージした構造物があるように、善光寺表参道入口に長野市のシンボルをイメージしたモニュメントの設置をお願いします。

長野駅舎の大庇と列柱は、長野の歴史と伝統を現代的に表現したモニュメントで、北陸新幹線の金沢延伸と善光寺御開帳に合わせて行われた駅前広場の整備事業の一環として、平成27年3月に設置されたものです。

令和9年に開催される善光寺御開帳に向け、観光客の満足度向上や受入環境の整備を進める中で、列柱への装飾などを行うことで、善光寺表参道の入り口として訪れる方々をお迎えするのにふさわしいシンボルとなるよう、設え等を検討してまいります。

末広町通りの街灯設置について
末広町通り歩道整備の際、通りの北側歩道に足元灯5基が設置され、当時所管である長野建設事務所が平成26年度長野駅前広場の整備が完成された状況を見て検討したいと言われたが、そのままの状態です。近年電気料金の高沸により維持費の捻出も大変かと思いますが、ソーラー等により長野市の玄関口を明るく爽やかに訪れるお客様をお迎えするため、街灯の設置をお願いします。

長野西944号線の長野駅前交差点から末広町交差点までの間には、ご指摘のとおり、連続した街路灯はありません。

現在、建設部が設置する道路照明は、交通

ります。

なお、市では、国の認定を目指して第三期となる長野市中心市街地活性化基本計画を策定し、1月に内閣府に対して認定申請を行ったところであり、3月に認定をいただく予定です。この計画では、活性化に資する全51事業を位置付けており、長野市中心市街地活性化協議会などと連携しながら、官民一体となって中心市街地の賑わい再生に向けて取り組んでまいります。

長野駅前から善光寺までの表参道の整備については、「善光寺へと導く一本の道」としての連続性と、現代から古(いにしえ)の街並みへと変化する時間の流れも意識しながら魅力ある歩行空間の整備を皆様と一緒に検討してまいります。

検討にあたっては、既に整備が完了している、新田町交差点から北側の区間で見えてきた課題や維持管理方法を含め、今後予定している社会実験の結果を整備計画に活かし、より魅力ある空間となるよう取り組んでまいります。

併せて、善光寺表参道周辺のエリアにも人の流れが広がっていくよう、回遊性を高めるための方策も検討してまいります。

安全の観点に特化し、交差点部や屈曲部などに設置を行っており、現状においては末広町通への照明設置は考えておりません。今後、駅前B-1地区の再開発が予定されていることから、その状況に併せて、改めて設置の可否を検討してまいります。

駅前広場等の防犯カメラ

2025年1月22日に「私どもの末広町内」の「長野駅善光寺口」で悲惨な、大事件が、発生してしまいました。県都長野市の窓口として、末広町を含めた防犯カメラ増設、設置をお願い致します。

防犯カメラは、犯罪抑止や事件解明に有効である一方、不特定多数の方を撮影することから、プライバシーへの配慮が不可欠であり、適切な管理・運用が求められます。

長野駅前につきましては、昨年7月に市関係課と長野中央警察署による合同点検を実施し、設置状況を確認しました。その後、9月には市長をはじめとした関係課が、長野中央及び長野南警察署長と防犯カメラの設置について懇談しました。

なお、地域における防犯カメラ設置につきましては、県警の補助制度(長野県警察街頭防犯カメラ設置促進事業補助金補助率1/2、上限25万円)の活用の周知を図るとともに、防犯関係団体と連携した啓発活動を通じて、防犯意識の向上に努めております。

今後も警察をはじめ関係機関と連携し、長野駅周辺を含め、市民の皆様が安全・安心に暮らせる環境づくりに取り組んでまいります。

市長公約の100万人インバウンドの具体的な戦略内容・今後の政策について、ご確認したいと思います。

推進に向けた官民連携戦略本部の設置。
②善光寺表参道エリアにおける社会実証実験(ほこ道政策)のダイナミックなインフラ実証実験へ展開を要望します。
これらに伴い、長野市所有の立体駐車場の活用についての見解と協同組合ナガノ駅前センターが今後、長野駅前の振興目的におけるTMO・まちづくり会社などの設立を目指す場合、長野市は協力していただけるのでしょうか。

善光寺口駅前エリアにおいて、官民連携戦略本部を設置する予定は今のところありません。
これまで「中央通りを軸としたまちづくり勉強会」にご参加いただくとともに、設立予定の社会実験実行委員会についてもご理解いただき、感謝申し上げます。

善光寺表参道での歩行者優先道路化に向けて、社会実験は、来年度から令和9年度にかけて、複数回実施する予定です。
特に御開帳時には、社会実験につきまして善光寺口商店会の皆様と市関係部局で構成された実行委員会で、最大限の効果を検証するための実験内容を検討し、より効果的な整備につながるよう、地元の皆様と一緒に取り組んでまいります。

◆駅前から末広町交差点までの区間にて検討している実験内容
・4車線のうち1車線を規制し、歩行者空間として開放
・中低木の配置
・キッチンカーや、飲食ブースの配置
・人工芝、ベンチ、プランター等により滞留空間を創出

旧市営立体駐車場については、周辺のまちづくりと併せ、有効に活用できるよう検討してまいります。
TMO・まちづくり会社の設立につきましては、すでに本市では、「株式会社まちづく